

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス よつばハーモニー大池		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 25日		～ 令和8年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 25日		～ 令和8年 3月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供たちの事を十分に理解し、特性等に応じた専門性のある支援を行っている。個別の対応を行える環境を用意しております。	季節の行事に応じたイベントや制作活動を取り入れ全職員で画一的なものにならないようにする。	保護者様に見学・参加していただけるようなイベントを計画・準備したいと思っております。
2	よつばの柱である外出行事を、土曜日や長期休暇の休校日に積極的に行っております。1回でも多く様々な場所へ出向き、自然体験や社会体験を積めるよう意識して取り組んでおります。	事業所の周りは自然が多く、いろんな危険なマニュアルで研修を行って安全面の配慮を怠らないように心がけております。	今後も全職員でコミュニケーションをとりチームで支援を行える体制作りを強化していきたいと思っております。
3	子供たちの活動スペースが広く、事業所周辺が豊かな自然環境に恵まれているため子供たちが活発に活動することができます。	現場職員からの気づきを全職員と共有しており、全職員が共通認識をもって支援が行える体制を作っている。	事業所の利点を活かし、活動スペースを有効利用して5領域の視点からも具体的な支援が行えるよう支援計画を作成していこうと思っております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族に対してペアレントトレーニングや研修会の開催などが行えていないのが今後の課題です。	ペアレントトレーニングを実施するために、職員の知識や技術の向上が必要である。	ペアレントトレーニングが出来るよう、職員が施設外の研修等に参加する等して人材育成をする。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や地域の方々や子供たちと交流ができていない。	地域の行事の開催がよつばのお休みであったり、開催の数週間前に公開されることが多く、事前に計画を立てる事が難しい。	協力していただける地域団体を探していきたい。他事業所の放課後等デイサービスと協力し、交流の場を設けられるよう計画をする。
3	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているのが、連絡ノート等で家族様に周知されているがまだ全家族に周知されていない。	契約時において出来る限りの説明は行っているが、うまく伝わっていない部分もあるようです。	今後は利用予定表に避難訓練の実施日を記載し、実施報告をご家族様向けに配布する予定です。

## 公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスよつばハーモニー大池

公表日 年月日 令和8年3月31日

利用児童数

令和8年2月25日

回収数 17

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	2		1		国の指定基準を満たしたスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14	1		2		指定基準を満たした職員数を配置しております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16			1		事業所内はバリアフリー化されており、過ごしやすい環境を整えております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	14	1		2		定期的に担当者を決めて清掃しております。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17					子供の得意分野など専門性に適した活動を提供していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16			1		5領域を使った支援をしています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					5領域の視点を鑑み活動・集団活動を適宜組み合わせ、デイサービス計画を作成しております。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	2		1		アセスメントシートを用いて子どもや保護者のニーズに沿った計画を作成させていただいております。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16			1		サービス計画に則り個別活動、集団活動を適宜組み合わせ支援を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17					子どもの出席の状況を見ながら、個別活動・集団活動を適宜組み合わせ、デイサービス計画を作成しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11		1	5	大池公園で子供と遊ぶ機会があればいいですね	今後開催できるように検討してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					新規面談時及び面談時に説明させていただいております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					「本人支援」の5領域に付いて配布物を作成して説明いたしました。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11		2	4		ご家族様との座談会の場を設けられるよう検討していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17				いつも様子を教えていただいております。	今年度もご心配な事や課題について、多くからの相談を受けました。今後も心配な事がありましたら、遠慮なくご相談してください。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16			1		お電話・家族面談にて相談をたまわりました。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16			1		今後も職員間で連絡を深め、全職員がお子様方に寄り添い、温かい支援が行えるように努めてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1	5	3	今後できたらいいですね	座談会、保護者会の場がまだできていない状態です。保護者同士の交流の場を設けるよう検討中です。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	1			いつも深身になってくださり感謝しています。	ご相談や申し入れに対して敏感な対応を心がけています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	1				随時連絡ノート、送迎時の報告やお電話にて意思疎通・情報交換を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17					毎月の行事、外出のお知らせ随時発信させていただいています。SNSで日々の取り組みや行事の様子も発信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16				1	個人情報の取り扱いには十分注意をしています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1			4	事業所では、事故、緊急、防犯、感染対応マニュアル等を策定して職員間で共有しマニュアルに基づいた訓練を実施しております。発生した際には、電話や連絡ノートに周知させていただいております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	1			4	火災訓練を年に2回、地震を想定した訓練も行っております。ご家族様にご周知いただけるよう努めます。訓練内容はお便りに掲載しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	1			1	安全チェックリストに基づき安全確認をしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	1			1	随時連絡ノート、送迎時の報告やお電話にて意思疎通・情報交換を行っています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17				いつもありがとうございます。楽しく通所させていただきます。年上 年下と仲間と過ごす もたのしもうでした。	今後ご家族様：お子様が安心して通所していただけるように努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	1			とても楽しそうに通うことで ストレス発散になっています	今後お子様方に寄り添い、楽しんで通所していただけるように努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				いつもありがとうございます。	職員の資質の向上と全職員がお子様方に寄り添い、温かい支援が行えるよう努めてまいります。

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日							
よつばハーモニー合同会社大池		令和8年 3月 31日							
		チェック項目		はい		いいえ		工夫している点	課題や改善すべき点
		はい	いいえ	はい	いいえ				
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0			活動スペースを広く確保しており、安全面にも配慮しています。お子様が過ごしやすい環境を提供させて頂いております		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1			保育士または児童指導員の有資格者が在籍しております。国の指定基準を満たした職員数を配置しております。	今後も現状維持を継続していく。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0			毎日清掃を行い清潔な環境を整えております。お子様が安全に過ごせるように随時、整理整頓を行っております。	今後も現状維持を継続していく。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0			施設内はバリアフリー化しており、お子様が見てわかりやすい環境を作るよう絵カード等を使い視覚支援を意識しています。	今後も現状維持を継続していく。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0			必要に応じて個室の利用が可能です。可動のパーテーションも使用することもできます。	今後も現状維持を継続していく。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0			職員会議で話し合い、職員全員で共有しています。職員全員の意見が活発に交わされています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			評価表の保護者様向けアンケートにご記入いただきましたご意見を元に改善を図るよう努め、職員間で認識の共有をさせていただいております。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0			毎月の職員会議の他、日頃より情報共有を行い、職員の意見を参考に業務改善に繋げています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0			第三者による外部評価を行っておりません。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0			社外研修の案内を社内に掲示しています。職員が希望すれば受講をすることができ、社内でも研修報告を共有しています。		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0			お子様とご家族様からのご希望と職員の意見をもとに会議を行い支援プログラムの作成を行っています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0			定期面談や日々のご家族様からのご連絡の中で相談やニーズをお聞きし、個々の課題を分析し明確にしています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0			全職員で会議を行い、支援内容や役割分担の検討を行っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0			支援計画の内容・役割分担は職員間で共有し、職員が個別支援計画もいつでも確認できるようにしています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0			保護者様に検査機関で行われた発達検査の結果書類等の提出をお願いしています。現場職員がお子様方の日々の様子を記録しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0			ガイドラインのねらい及び支援内容を踏まえ、必要な項目設定と具体的な支援内容を個々に設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1			全ての職員が参画し、多角的な視点でプログラムを立案しております。	今後も現状維持を継続していく。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0			季節に応じた行事・外出・制作活動を多く取り入れています。また、運動・音楽・感覚遊び・制作活動など様々な分野の活動を行っています。	今後も現状維持を継続していく。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	毎日のプログラムに集団活動を組み入れています。お子様の発達状況とご家族様からのニーズと状況に応じた個別活動も行っています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	その日の利用児童や出勤職員の役割確認、送迎ルート確認、集団活動の確認、前日の反省点などを口頭とボードで伝え合っています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	2	正社員のみになりますが一日の振り返りを話し合っています。パート職員には帰宅が遅くならないように次回の出勤時に振り返りと共有を行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	その日の利用されたお子様方の記録を個々にとっています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	概ね半年に1度、見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	0	ガイドラインの「4つの基本活動」をもとに、お子様それぞれに必要な活動を組み合わせ支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	個々の興味のある分野から選択技を作り、自己選択・決定できる環境を提供しています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	児童発達支援管理責任者や管理者、現場職員の中から適任者を出席しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	必要に応じて関係機関と情報交換し連携して支援を行う体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	必要に応じて電話と対談で情報共有と連絡調整を行っています。	今後も現状維持を継続していく。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	ご家族様と関係機関のいこうをもとに必要に応じて連携を図り情報共有をさせていただいております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	0	今後卒業から福祉サービス事業所等への移行があれば真摯に対応したいと思います。	今後卒業から福祉サービス事業所への移行があれば真摯に対応したいと思います。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	0	交流会の実績はありません。地域のお祭りや公園遊びの中であいさつを交わし、お子様同士が遊ぶこともあります。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6	1	機会があれば参加したいと思います。	交流会の開催については今後の検討課題です。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0	こども協議会には参加させていただいております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	ご家族様と面談にて共通理解を持てるように心がけています。	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1	ご家族様から相談がありまして個別に行っています。	参加型ペアレントトレーニング研修の開催は今後の検討課題です。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	契約時に支援内容・利用者負担・その他必要事項について説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	支援計画作成前に面談を行い、お子様とご家族様の意向の確認をしてから作成いたしております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	計画書を丁寧に説明して納得がいかなかったら署名捺印をいただいております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	定期的な面談のほか、随時、ご家族様からの子育て悩み等に対するそうだんに応じ、助言とご支援を行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7	0	今年度実績はありませんでした。	座談会、保護者会の場を設け、多くのご家庭様にご参加していただける工夫などを今後検討していきたいと思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	お子様やご家族様からの苦情申し入れに対して、迅速で適切な対応をしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	毎月の行事、外出のお知らせを随時発信させていただいております。SNSで日々の取り組みや行事の様子も発信しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	個人情報の取り扱いには十分注意をしています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	ご理解いただけるように情報伝達など配慮を行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	1	招待する等の交流機会を設けられておりません今後の課題です。	今後の課題です。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	職員間で定期的会議で説明し周知しており避難訓練等も年複数回行っております。	ご家族様にもご周知いただけるよう心がけます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	BPCを策定し職員に周知しております。定期的な訓練も行っております。	ご家族様にもご周知いただけるよう心がけます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	服薬はご家族様から聞き取りや連絡ノートにご記載をお願いし、事業所内で共有し対応しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	利用前の聞き取り面接にて、ご家族様に聞き取りを行い情報を全職員に周知徹底をしています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	安全計画を作成し安全管理に必要な研修や、訓練などを統括管理しています。今後も必要な訓練を実施し、振り返りを行います。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	連絡ノートにてその都度ご家族様と連絡が出来るようにしております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	危険な事例が発生した場合は、速やかに管理者に報告し、全職員で共有しています。ヒヤリハット報告書を作成しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	外部・内部研修を積極的に参加しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	止むを得ず身体拘束を行うことがあれば、その必要性を検討する場を設けます。		